

平成 18 年度事業報告

平成19年5月31日

北陸経済連合会

平成 18 年度事業報告

平成 18 年 4 月 1 日から
平成 19 年 3 月 31 日まで

< 定期総会、役員会等の実施状況 >

1. 平成 18 年度定期総会

月日	概 要
5/19	<ul style="list-style-type: none">・議 案<ul style="list-style-type: none">・第 1 号議案：平成 17 年度事業報告および決算承認の件・第 2 号議案：平成 18 年度事業計画(案)および収支予算(案)審議の件・第 3 号議案：役員異動の件第 1 号議案、第 2 号議案ならびに第 3 号議案とも原案通り可決承認 ・特別講演<ul style="list-style-type: none">・講 師：浅野 史郎氏（前宮城県知事）・演 題：「活力ある地域の創造と地方分権型社会に向けて」

2. 役員会等

① 常任理事会

月日	項 目	概 要
4/19	第 300 回	平成 18 年度定期総会付議事項協議 他
8/1	第 301 回	平成 18 年度事業活動報告 他
12/19	第 302 回	平成 19 年度事業計画スケルトン協議 他

② 理事会

月日	項 目	概 要
5/19	第 81 回	平成 18 年度定期総会付議事項協議 他
8/10	第 82 回 (書面)	新副会長の選任

③ 参与会

月日	項 目	概 要
6/21	第 98 回	平成 18 年度事業計画意見交換

※参 与：富山・金沢・福井各商工会議所、三県経済同友会、三県経営者協会、北陸産業活性化センターの 10 団体

<重点課題等の実施状況>

I. 人流・物流の結節点“北陸”の構築

1. 高速交通基盤の整備促進

(1) 北陸新幹線の建設促進、並行在来線対策の検討

①要請活動

月日	項目	開催地	出席者	概要
7/11	富山県北陸新幹線対策連絡協議会・北陸新幹線建設促進富山県民協議会合同決起大会	富山市	新木会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 300 名 場所 富山第一ホテル 決議採択
7/14	平成 18 年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会	福井市	新木会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 150 名 場所 ユアーズホテルフクイ 決議採択
7/20	北陸新幹線建設促進大会・平成 18 年度北陸新幹線建設促進同盟会総会及び中央要請	東京都	江守副会長 犬島副会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 300 名 場所 赤坂プリンスホテル 経済界代表として要請
7/23	北陸新幹線建設促進石川県民会議平成 18 年度総会	金沢市	新木会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 1,000 名 場所 地場産業センター 決議採択
10/14	北陸新幹線着工促進経済団体協議会建設促進大会 協議会会長 福井商工会議所 江守幹男会頭	福井市	新木会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 800 名 場所 福井県民会館 記念講演 津島雄二氏(整備新幹線等鉄道調査会会長)
11/30	北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線建設促進北信越五県議会協議会との合同中央要請	東京都	新木会長 江守副会長	政府、与党への要請活動を実施

月日	項目	開催地	出席者	概要
3/20	北陸新幹線建設促進特別講演会 (主催:北陸新幹線着工促進経済団体協議会、福井県経済団体連合会)	福井市	江守副会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 400 名 場所 福井県国際交流会館 特別講演 津島雄二氏(整備新幹線等鉄道調査会会長)

②並行在来線対策協議会

月日	項目	出席者	概要
5/31	富山県並行在来線対策協議会	新木会長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 22 名 場所 富山県民会館 内容 <ul style="list-style-type: none"> 平成 17 年度事業活動・決算報告、平成 18 年度事業計画・予算 講演 <ul style="list-style-type: none"> 講師：高山純一氏（金沢大学大学院教授） 演題：「並行在来線が抱える課題と今後の整備方針」

※上記のほか富山県は「幹事会」を 4 回開催。石川県は「幹事会」を 3 回開催。

(2) 高規格幹線道路の建設促進

①要請活動

月日	項目	開催地	出席者	概要
6/16	東海北陸自動車道建設促進同盟会総会	東京都	東京事務所 室崎所長	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 130 名 場所 ルポール麴町 国土交通省や(独)日本高速道路保有・債務返済機構等へ整備促進を要請
12/1	東海北陸道地域整備推進協議会 (H18 年度冬期要望活動)	東京都	東京事務所 三瀬副所長	<ul style="list-style-type: none"> 場所 国土交通省 国土交通省幹部や道路局関係部署に要望書を提出
2/9	東海北陸道地域整備推進協議会	岐阜市	今北調査役	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 約 550 名 沿線自治体等と連携した「東海北陸・東海環状道づくりフォーラム」を開催

2. 東アジアを中心とした海外との文化・経済交流の推進

(北陸AJECと連携して取組み)

(1) 東アジアとのビジネス交流の推進

①北陸・韓国経済交流会議への参画

月日	項目	開催地	概要
10/18 ~21	第7回交流会議	福井市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 日本側 約100名、韓国側 約60名 官民合同会議 先進技術交流事業説明会 韓国企業プレゼンテーション 等

(2) 東アジアへの進出に関する情報収集と利活用の推進

①「環日本海講演会」の開催

月日	開催地	概要
7/6	福井市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 31名 講師：真田幸光氏（愛知淑徳大学ビジネス学部教授） 演題：「大陸志向型国家運営を目指す韓国経済をどう読む？」
11/28	福井市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 30名 講師：篠崎 幸弘氏（信金中央金庫総合研究所） 後藤 四郎氏（株ハチバン社長） 演題：「サービス産業の中国市場への参入可能性と課題」
12/8	富山市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 35名 講師：高橋 郁夫氏（日本海事新聞社） 演題：「北陸地方港の生き残りのための戦略」
2/21	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者 24名 講師：藤野 文悟（環日本海経済交流センター長） 演題：「安部訪中後の日中関係の新展開」

②ロシア極東港湾・物流視察団への参加

月日	概要
7/29~8/5	<ul style="list-style-type: none"> 参加者：21名（うち北経連から朝倉調査部長参加） 主催：(社)ロシア東欧貿易会 視察先：サハカ、ウオストチヌイ、スビヤンカ、トロイツァ、ポシエトなどロシア極東諸港

③第 15 回北東アジア経済フォーラム（ハバロフスク市）への参加

月日	開催地	概 要
9/5,6	ハバロフスク市	<ul style="list-style-type: none"> 参加者：約 130 名（ロシア、中国、韓国、モンゴル、日本等） 日本から 14 名（うち北経連から寺尾常務他 2 名参加） テーマ：北東アジア全体のエネルギー、運輸、グランドデザイン、北東アジア開発銀行構想、国際交流（観光） ハバロフスク宣言文において 16 回大会を北陸（富山）で開催することを北経連会長名で表明

④第 16 回北東アジア経済フォーラムイン北陸の誘致

月日	項目	概 要
2/15	第 1 回実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会規約の承認 開催プログラム、今後の運営について意見交換

【参考】開催概要

<ul style="list-style-type: none"> 開催日程：平成 19 年 10 月 25,26 日、富山市で開催 テーマ：北東アジア全体のエネルギー、環境、物流等 参加者：日本、中国、韓国、ロシア、モンゴル、米国等の産学官の要人
--

⑤機関紙発行による情報提供活動

概 要
<ul style="list-style-type: none"> えいじえつくればーと 41,42,43 号 ワームトピック 69,70,71,特別号,72,73,74

II. 活力あふれる地域づくりの推進

1. 産業の振興支援

(1) 北陸 S T C 事業の推進

①北陸 S T C サロンの開催

月日	項目	概 要		
		開催地	発表件数	参加者数
4/19	第 19 回 (5 周年記念)	金沢市（金沢都ホテル）	6 件	約 200 名
8/7	第 20 回	福井工業高等専門学校	7 件	約 160 名
9/29	第 21 回	富山工業高等専門学校	8 件	約 130 名
12/8	第 22 回	石川県立大学	8 件	約 150 名

※第 1 回～第 22 回累計（平成 12 年以降）：発表案件 184 件、参加者約 4,000 名

② 実用化助成事業の実施

月日	項目	概要		
7/21	審査委員会 (応募 11 件)	助成申請対象 ・ 試作費用、製品開発における試験・計測費用 ・ 知的財産取得関連費用 ・ 製品、試作品等の発表・出展費用		
8/7	決定通知 (7 件)	助成件名	申請者	県
		高性能リチウムイオン電池を動力とする 小型電気バスの開発	地域新生コンソーシアム・北陸電力(株)他	富山
		医薬品用ガラス容器からの不純物溶出 防止技術の開発	塩谷硝子(株)	富山
		視覚障害者向け水位センサー 「音とつと」の試作	特定非営利活動法人 ぴあサポート	石川
		24 金箔を使ったフェイスマスク	夢らく商事(株)	石川
		ポインター方式を利用した分子模型 教材の開発・製造・販売	(有)福井ウルテック	福井
		配偶子を育てて受精現象が観察できる 教材キットの研究開発	福井大学	福井
		設定不要でつなげばすぐ使える 情報端末装置「イーサフォン」	福井大学	福井

③ コーディネート活動の強化（助成金採択）

月日	助成件名	採択先	「課題」・採択元	助成金額
8/4	セリシンの繰返し配列由来ペプチドによる細胞増殖促進剤・細胞凍結保護剤の開発	企業：セーレン(株)	「R & D 推進・研究助成」 (財)北陸産業活性化センター	500 万円／ 2 年間
8/9	ナノカーボンを用いた水素センサの開発	研究者：福井高専 川本教授 コーディネーター：北陸 STC 事業部長	「シーズ発掘試験」 (独)科学技術振興機構	200 万円／ 1 年間

④ 目利き委員会の開催

月日	項目	案件	案件保有者
12/1	第 16 回	高分子原料等の品質検査装置の開発	(株) Y P K
		水平移送機構を持つ省エネ・省スペースなコンベアーの開発	福伸工業(株)
3/13	第 17 回	J I B U N ポートフォリオの開発	福井大学 本田助教授
		油圧ロッドレスシリンダの販路開拓と用途開発	オリエンタルチエン工業(株)
		環境教育用オゾンホールシミュレータの開発と商品化	福井工業高等専門学校 川本教授

⑤展示会等への参加

月日	項目	開催地	概要
6/18～20	ME X金沢 2006 (第 44 回機械工業見本市金沢)	金沢市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 11 社の PR)
6/18	のと・七尾再生祭り 2006	七尾市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 1 社の PR)
6/22	北経連・中経連&東海ものづくり 創生協議会合同展示・発表会	名古屋市	展示・発表会(会員企業 5 社の展示および 2 社の発表)
10/3	第 2 回 FIT ネットビジネス 商談会	越前市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 2 社の PR)
10/11	信金ビジネスフェア 北陸ビジネス街道 2006	金沢市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 2 社の PR)
10/19,20	北陸技術交流テクノフェア 2006	福井市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 9 社の PR)
10/23～28	第 22 回国際電気自動車シンポジウム	横浜市	会員企業の展示ブースにて支援機関として展示 PR
11/8～10	中部知財フォーラム 2006	名古屋市	北陸 STC 事業の知財への取り組みについて出展 PR
11/20,21	中経連テクノフェア 2006	名古屋市	展示会(北陸 STC 事業会員企業 7 社の PR)
1/30	北陸地域クラスターフォーラム 2007	金沢市	展示会(北陸 STC 事業および会員企業 6 社の PR)

⑥金融機関等との連絡会の開催

月日	項目	概要
1/31	平成 18 年度 ベンチャー事業支援連絡会	支援機関および地域金融機関が、技術シーズ・ニーズや産学連携への取り組み等について情報の共有化を図り、連携を強化(11 機関が参加)

⑦知的財産戦略セミナーの開催

月日	開催地	概要
3/22	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約 100 名 ・(独)中小企業基盤整備機構北陸支部と共催 ・セミナー 1 講師：望月 正典 氏 アイセル(株) 取締役会長 演題：「東大阪から：アイセル(株)の新商品開発と特許戦略」 ・セミナー 2 講師：後藤 暎二 氏 味の素(株) 知的財産センター 特許担当部長 演題：「企業規模に応じた特許戦略のあり方」

(2) 国内外企業の誘致推進・・・北陸国際投資交流促進会議を主体とした取組み

①大規模産業展示会への出展

月日	項目	開催地	概要
10/3～7	シーテックジャパン 2006	千葉市 (幕張メッセ)	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸の優れた投資環境を紹介するため、大規模産業展示会にPRブースを出展 ・ブース来場者に設備投資計画等に関するアンケート実施 (アンケート回収数:シーテック 1,153 件、セミコン 560 件)
12/6～8	セミコンジャパン 2006		

2. 循環型社会システムの形成推進・・・北陸環境共生会議を主体とした取組み

(1) 環境保全に係る普及啓蒙活動の実施

①石川・富山各県環境フェアへの出展等

月日	項目	開催地	概要
8/19,20	いしかわ環境フェア 2006	金沢市(産業展示館)	循環型社会の形成に向け、各県環境フェアで三県リサイクル認定製品や燃料電池車を展示
10/21,22	とやま環境フェア 2006	高岡市(テクノドーム)	
3/8	環境と経済の統合に関する勉強会	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者：約 60 名 ・講師：北陸信越運輸局 環境課長 佐々木紀彦氏 ・テーマ：「運輸部門における地球温暖化対策」

(2) 環境と経済の統合に向けた研究会

①下水汚泥を活用したバイオマス発電の検討

概要
<ul style="list-style-type: none"> ・分科会メンバー：三県、北電、北経連 ・調査内容：北陸地域における汚泥燃料化システム導入の経済性試算 等 ・検討経過：分科会 5 回開催、下水汚泥燃料化設備現地調査 (滋賀県 他 3 箇所) ・調査結果：報告書「下水汚泥を活用したバイオマス発電について」(H19/3)を取りまとめ

3. 自然と都市機能とが共生する生活拠点の形成促進

(1) 治山治水など、安全・安心な地域づくりの促進

①北陸の自然&都市共生フォーラムの開催【三県建設業協会と共催】

月日	概 要
11/29	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者：約 500 名 ・場 所：石川県立音楽堂邦楽ホール ・趣 旨：地域の社会基盤を支えるインフラの在り方について共に考え、今後の北陸の地域づくりに資する ・内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・第一部 特別講演 草野満代氏 ・第二部 パネルディスカッション

(2) 生活拠点としての魅力PR・・・北陸イメージアップ推進会議を主体とした取組み

①北陸のイメージに関する調査実施

概 要
<ul style="list-style-type: none"> ・調査目的：北経連及び北陸三県のイメージアップ施策の効果的な実施に資する ・調査対象：三大都市圏在住者 ・調査項目：北陸に対する印象・イメージ、北陸の観光資源の認知度・評価、国内他地域との比較 等 ・調査実施日：7/14～7/18（インターネットにより実施） ・調査結果：「平成 18 年度北陸のイメージに関する調査結果報告書」を北陸イメージアップ推進会議HPに掲載

Ⅲ. 地方分権型社会システムの構築

(1) 国土形成計画への対応

①広域地方計画の区域割に対する要望活動

月日	項 目	概 要
5/16	意見書提出	「広域地方計画区域」の一つに、北陸三県を一体とする「北陸圏」を設定すべき旨の意見書を提出 (H17.11、H18.3 に続き 3 回目の意見書提出)
7/7	政令の公布・施行	「国土形成計画法施行令」(平成 18 年政令第 230 号)により、「北陸圏」が定められた

(2)北陸圏広域地方計画協議会への参画

①第1回北陸圏広域地方計画協議会準備会

月日	概 要
1/22	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者：30名（国交省ほか国の出先機関、三県、自治体、経済団体） ・場 所：富山国際会議場 ・内 容 <ul style="list-style-type: none"> ・準備会設置要綱の承認：幹事会、専門分科会(産業と活力専門分科会、安全・安心と暮らし分科会)の設置等 ・会長、会長代理の選任：会 長(新木北経連会長) 会長代理(深山石川県商工会議所連合会会長) ・意見交換

②国土形成計画シンポジウム

月日	概 要
1/29	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者：約270名 ・場 所：北日本新聞ホール ・趣 旨：広域地方計画が策定される平成20年中頃までに、三県でシンポジウムを開催し、北陸の将来ビジョンを地域と共に考え、醸成していく ・内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 川勝平太氏（国際日本文化研究センター教授） ・パネルディスカッション（犬島副会長がパネリストとして参画）

(3)北陸地域内相互の連携強化

①第6回地域行政懇話会の開催

月日	概 要
3/19	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 11名 ・地域の活力を育む税財政制度等について三県等と意見交換

<委員会、連携活動の実施状況>

1. 委員会の開催

①総合対策委員会

月日	項 目	概 要
9/26	第1回	広域自治体における自立可能な地方税財政制度に関する調査概要説明(北陸経済研究所)及び意見交換
2/13	第2回	報告書案「地域の活力を育む税財政制度等」の説明(北陸経済研究所)及び内容審議

②社会基盤整備委員会

月日	項目	概要
8/11	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・国の社会資本整備施策説明 (北陸地方整備局 企画調査官 辻保人氏) ・委員会の今後の方向性等について意見交換
12/11	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・国土形成計画全国計画の中間とりまとめ概要説明 (国土交通省 国土計画局 杉原茂氏) ・平成19年度活動計画案等について意見交換

③産業開発委員会

月日	項目	概要
9/8	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・国のモノづくり高度化支援策説明 (中部経済産業局 製造産業課長 林祐一氏) ・北陸S T C事業部の活動状況報告、委員会の今後の方向性等について意見交換
2/28	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・国の産業人材育成施策説明 (中部経済産業局 参事官 岩田則子氏) ・平成19年度活動計画案等について意見交換

④物流機能強化委員会

月日	項目	概要
7/27	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 講師：森隆行氏（流通科学大学教授） 演題：「ポートアライアンス戦略」 ・国際物流機能強化策についての調査概要説明(株)日通総合研究所)及び意見交換
10/13	第1回 WG	北陸港湾からの輸送モデルに関するケーススタディの妥当性検討
11/30	第2回	国際物流機能強化策について3県連携方策の提示及び意見交換
3/13	第3回	北陸における国際物流機能の強化に関する提言書案の説明(株)日通総合研究所)及び内容審議

⑤ 広域観光推進委員会

月日	項目	概要
8/30	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・国の国際観光推進施策説明 (国土交通省 国際観光課長 篠原康弘氏) ・委員会の今後の方向性等について意見交換
11/7	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸のイメージアップに関する調査概要説明(株インテージ) ・平成19年度活動計画案等について意見交換

⑥ 国際交流推進委員会

月日	項目	概要
8/21	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 講師：柳井雅也氏（東北学院大学教授） 演題：「東アジア諸国を中心とした海外との経済交流のあり方について」 ・委員会の今後の方向性等について意見交換
12/21	第2回	第16回北東アジア経済フォーラムin北陸概要説明及び意見交換

⑦ 広報・組織基盤委員会

月日	項目	概要
12/19	第1回	平成19年度事業計画スケルトン協議 他

2. 関係機関との連携活動

(1) 行政当局との連携

① 第34回北陸三県知事との懇談会

月日	開催地	概要
8/1	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 北経連 40名 ・テーマ 「人流・物流の結節点“北陸”の構築に向けて」 「北陸の地域づくりの推進について」

② 第14回北陸・近畿地方整備局との懇談会

月日	開催地	概要
9/6	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 北経連 29名 ・平成18年度の主要事業及び平成19年度予算概算要求の概要 ・社会資本整備の促進要請

③第6回北陸総合通信局との懇談会

月日	開催地	概 要
2/6	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 北経連 24名 ・情報通信政策等の紹介と意見交換

④第13回中部・近畿両経済産業局との懇談会

月日	開催地	概 要
2/23	福井市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 北経連 30名 ・両産業局の施策説明、北経連活動報告及び自由懇 談

(2) 他経済連合会との連携

①西日本経済協議会・・・西日本の6経済連合会で構成

月日	項 目	開催地	概 要
7/13	代表者会議	あわら市	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の抱える諸問題について意見交換 ・総会の統一テーマを決定 ・2016年オリンピックの福岡・九州招致に関する緊急要望の採択 →新木会長、九経連鎌田会長が日本オリンピック委員会を訪問し要望を行った(7/21)
9/14	総会	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約190名、内北経連約120名 ・統一テーマ「魅力と活力あふれる地域の創造と自立型社会の実現－西日本からの提言－」 ・6経済連合会の代表者発言 ・決議採択 <ol style="list-style-type: none"> 1. 一層の構造改革の断行と安定的な経済成長の両立 2. 地方分権改革の推進 3. 地域の特性と強みを活かした産業の活性化 4. 地域の活力を育む国土形成の推進 ・記念講演 <ul style="list-style-type: none"> ・講 師：西部 邁氏（秀明大学学頭） ・演 題：「21世紀日本の進路」
11/1	要請活動	東京都	6経済連合会合同で、決議内容を政府及び与党首脳に直接要請

②三経連経済懇談会・・・北陸、北海道、東北の3経済連合会で構成

月日	項目	開催地	概要
10/5	経済懇談会	北海道 (帯広市)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 北経連 8名 ・基本テーマ「個性と魅力あふれる地域の自立と発展に向けた取り組み」 ・決議採択 <ol style="list-style-type: none"> 1. 地方分権の推進 2. 地域産業の競争力強化に関する支援体制・制度の整備 3. 地域経済の自立と発展を支える社会資本整備の促進 4. 世界に開かれた広域交流圏形成の推進 5. 地域の特性を生かした新エネルギーの開発
10/26	要請活動	東京都	3 経済連合会合同で、決議内容を政府及び与党首脳に直接要請

③第 33 回日本経済団体連合会との懇談会

月日	開催地	概要
11/15	福井市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 経団連 10名、北経連 約 80名 ・基本テーマ「希望に満ち溢れた日本・北陸を目指して」に基づく活動報告及び意見交換

④第 29 回中部経済連合会との懇談会

月日	開催地	概要
2/27	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 中経連 16名 北経連 29名 ・統一テーマ「交流と連携を活かした新たな地域づくりに向けて」に基づき活動報告及び意見交換 ・共同声明採択

3. 広報・組織基盤活動

(1) 会員相互のコミュニケーション機会の充実

①会員懇談会の開催

月日	項目	開催地	概要
10/20	福井地区	福井市	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動報告 ・記念講演 講師：中村修二氏（カリフォルニア大学教授） 演題：「未知への挑戦～青の奇跡に学ぶ～」 ・「北陸技術交流テクノフェア 2006」視察

月日	項目	開催地	概要
11/13	富山地区	富山市	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動報告 ・特別講演 講師：中牧弘允氏（国立民族学博物館教授） 演題：「会社のカミ・ホトケ – 企業倫理との関連でー」
12/4	石川地区	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動報告 ・特別講演 講師：藤原正彦氏（お茶の水女子大学教授） 演題：「日本のこれから、日本人のこれから」
1/23	新春経済懇談会	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> 特別講演 講師：佐藤毅一郎氏（日本銀行金沢支店長） 演題：「最近の金融経済動向について」

(2) 広報広聴・情報提供の充実

①セミナーの開催

月日	項目	開催地	概要
5/26	CSRセミナー	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約 60 名 ・講師： 廣瀬 博 氏(日本経団連社会的責任部会長) 田中 秀明氏(日本経団連社会本部長) ・テーマ：「CSR をめぐる最近の動向と日本経団連の取組み」
3/16	PFIセミナー	金沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約 70 名 ・日本 PFI 協会と共催 ・講師：植田和男氏(日本 PFI 協会理事長) ・テーマ：「PFI の更なる展開」

②情報提供活動

概要	
・「北経連トピック（FAX 通信）」	第 10 号～第 28 号を発行
・「北陸 STC 事業部活動報告書」	4 月平成 17 年度版発行
・「景況などに関する会員アンケート調査結果」	<ul style="list-style-type: none"> ・第 15 回調査結果（3 月調査）：5 月公表 ・第 16 回調査結果（9 月調査） ：速報版(10 月)公表、冊子版(11 月)公表 ・第 17 回調査結果（3 月調査）：5 月公表予定
・「入会のご案内」	6 月新規発行

概	要
・「北陸新幹線」パンフレット	7月改訂版発行
・「北陸三県リサイクル認定製品」パンフレット	7月 2006年版発行
・「会報」	9月第185号発行
・「北経連の現況」	9月改訂版発行
・地域情報誌「FITNOW」	9月VOL.7発行
・「北陸における社会資本整備の促進に向けて」	10月改訂版発行
・「北陸経済レビュー」	11月 2006年度版発行

<会員状況（平成19年3月末現在）>

- ・会員数 : 425 会員（法人 395 社、団体 30 団体）
前年度末比 12 会員減少（7 会員増加、19 会員減少）
- ・会員口数 : 903 口（法人 873 口、団体 30 口）
前年度末比 15 口減少（12 口増加、27 口減少）

以 上